

【エイワのブログ】印刷のプロ、永和印刷がサービス・技術の紹介や業界事情など最新の情報を発信していきます。印刷(Printing)のログ(Log)だからプログ(Prog)。PとRにはProfessionalとかProductといった意味も(単にPR誌だからという声も?)。第6号では前回初登場の編集室から新しいご提案がございます。企画等にもっと時間を使いたい、お客様にとっては「超」がつくほどの耳よりの情報を、「もっと、伝えます——」。

2010年8月1日発行 vol.6 8月号

もっと、伝えます——永和印刷株式会社

TOPICS NewProducts

無料お試し
キャンペーン
実施中!

未編集の原稿を 預けてみませんか?

永和印刷では、編集業務に日々忙殺されるお客様のために、原稿の素読みによる見出し項目の書き抜きから始め、一切の編集を代行する「編集室」を立ち上げました!

特に医学系全般の編集を得意とし、通常の記事上の赤字チェックに加え「内容の正誤確認」から「見出し・項目立ての順列整理」まで徹底して行える弊社自慢の編集室の魅力を是非実感してみてください。

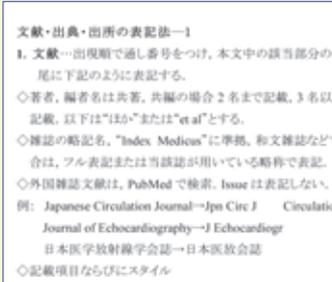
永和の編集室の特徴

専門用語、欧文表記(略称)などの整理

⇒ 掲載する専門用語について、その書籍に相応しい表記方法を検討・提案いたします。各著者間用語統一を図るために、必要であれば用語一覧(薬剤名も含め)を作成のうえ、お届けできます。

本文の組体裁・図・表の指定を提案

⇒ 本文原稿を整理しているのので、本文内容と密接に関連づけたものを作図、作表できます。



見出しや項目立ての整理だけでなく、専門用語の指定・統一までとより一歩深く食い込んだハイレベルな編集作業をお約束します。



・B5判：版面：天地216.125mm×左右142mm(本文)
 ・本文：13.5Q リュウミンR(字送13H) + 英数字タ
 行送23H(行間9.5H)、句読点、カンマ、ピリ
 ・ノズル：13Q タイムズボールド・イタリック、
 ・罫：見本体裁を参照
 ・第I部の章タイトル(体裁は見本を参照)
 [] : マーカー囲み: 11Q 時計数字(1.1.1
 (字送11H)、62Q タイムズボールド+28Q 新ゴM
 ・第II部の章タイトル(体裁は見本を参照)
 [] : マーカー囲み: 11Q 時計数字(1.1.1
 +32Q タイムズボールド+0.15 罫(左右28H) +2
 はタイムズボールド)、3行ドリ
 ・節タイトル: [] マーカー(体裁は見本を
 (字送24H、タイトル内の英数字はタイムズボ
 ・ランタ1): [] マーカー(体裁は見本を

組版指定の例。これによってプレの少ない統一感のある組版が出来上がります。

現在弊社編集室では編集お試し無料キャンペーンを実施しております。上梓された書籍などの不要になった原稿をご用意下さい!! ※タミー編集の場合、原稿枚数は10枚程度(図表2~3点)でお願いします。

担当者はこんな人

この夏の挑戦!!



久永康彦

月並みですが「エレベータ・エスカレータ・チョイ乗り交通機関」の利用禁止を執行中です。メタボ改善のために固い決意ですので、上記3禁を久永が破っているところを見かけた方には、ペナルティとして薄謝進呈申し上げます。そんなわけで高層階のお客様の「後でもう一度回って来て下さい」に顔と脚が引きつる昨今ですが、「ゲラが重い」「アポに急行しています」「酩酊中」その他多くの例外には、何卒目をつぶって下さいませ。よろず改善・向上には、例外や聖域を作らないことが肝要ではあります。



森田洋平

仕事ももっとうまく捌けるようになれて? ははは(大汗)……印刷物全般(出版物、商業物)や視覚効果全般にかかわることでしたら、是非この森田まで御用命くださいませ!



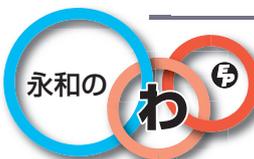
小材健

ちょっと前の話になりますが、今秋公開予定の映画「桜田門外の変」にエキストラとして参加しました。ちゃんとした衣装とメイクをしてどこからみても幕末の商人(一緒に参加した妻は貧乏そうな町人女)になることができました。黒船の襲来に驚き家財道具を担いで逃げているシーンに登場しているかも? 私の演技はさておき、一日参加して感じたのは、製作には相当な手間と時間がかかっているということ。印刷物も刷ってしまえばあっという間ですが、そこに至るまでには数多くの人の思いがこめられていることを常に意識して仕事をしていきたいです。



腰尾大輔

たびたびご紹介しております、息子(5歳)がプール教室に通い出して泳げるようになり、泳ぐ楽しさを実感しております。なので、「夏の挑戦」は、息子と海で遠泳に挑戦してみたいです! また、どっちの方がスミベタ?! というくらいに日焼けしているかも挑戦してみたいです! (先輩社員より) 整いました!! 腰尾の日焼けとかけて、腰尾の仕事とく。そのココロは? どちらもまだまだクロウ(黒・苦勞)が足りないでしょう。ガンガン鍛えてください!!



印刷会社にはさまざまな仕事をする人がいます。このコーナーでは弊社従業員のひととなりと仕事の内容をご紹介します。



1(数字)と1(小文字のエル)を見分ける男

藤島 豊 (ふじしま ゆたか)
担当業務 校正

お客様からいただいた原稿をもとにDTPオペレーターが組み上げたゲラをチェックするのが私の仕事です。指定どおりに組み上がっているか、赤字の修正もれやミスがないかを確認するのはもちろんのことですが、確認の際に気がついたことがあれば青字を入れてオペレーターや営業担当者に確認してもらいます。作業者自身も各自しっかりと確認していますが、社内で組み上げているものをより厳しい目でチェックしています。今後も完成度の高い校正ゲラを提供する手助けをさせていただきますので、ぜひご安心しておまかせください。

編集室の独り言

DTPになってから、いや文選という作業がなくなってからだろうか。表でも、文章でも「流し込むだけでしょう」という言葉を時どき聞く。

思わず「ムッ」とする。腹の虫の居所が悪いと「じゃ、自分でやれ」ってなことも言うてしまうこともある。ご容赦を。

手段はどう変化しようが、図表類の多い自然科学系書籍の制作は煩雑で難しい。原稿整理から割付、校正、それら作業の進行管理をクリアして書籍は上梓される。

話は変わるが、テレビ番組でシェフや板前さん、ラーメン屋のご主人に、パティシエ(菓子職人だろが)が登場し、材料に(地球外生物でも使ってるのか)、手間暇かけたこの一品みたいな自慢なのか自負なのか、よくしゃべるシーンを見かける。

言わせてもらえば、只で食わせてもらっている訳じゃあるまいし、美味くて当たり前、苦労して当たり前。自慢するな、と言いたい。

だから、30年も編集代行を続けてきた私が、舞台裏を明かすのはいかなものか。単に、短気なくせに面倒なことが妙に性に合っていただけのこと。表組みなど、各コラムまで計算どおりにびったり嵌まるのが快感なだけである。

編プロは、あくまで黒子。とやかく言っても始まらない。

仕事を出す出版社のかたにも覚悟が必要ですが、受ける編集代行にも覚悟はあるし、心地よい緊張感もある。

まずは試しに、すでに上梓された書籍の原稿がお手元があれば、その原稿で試し斬りをさせていただければ幸甚であります。

永和印刷編集部

Sketch Book 6

category: 会社周辺散策
title: 「印刷博物館」



印刷博物館は、2000年に凸版印刷が100周年記念事業の一環で設立し、印刷文化にかかわる資料の蒐集や研究活動、活版印刷などを体験する実践・啓蒙活動を行っています。ミュージアムショップ、印刷関連図書専門のライブラリー、研修室(グーテンベルク・ルーム)、シアターを併設しています。印刷の仕組みや

歴史に興味のある方はぜひ行ってみたいはいかがでしょうか。新人研修の一環として、博物館見学後に永和で実際の印刷の様子をみるコースがオススメです。

Dr. Hagi's DIGITAL CLINIC

印刷のお悩み
ご相談下さい

calte.006



データ上では見えていた白抜き文字が印刷したら消えてしまった!!

Dr.Hagi:よくあるのが、消えてしまった白抜き文字にオーバープリントがかかっていることです。白にオーバープリントをかけると、白がバックの色にノセになって見えなくなるからです。これは本当によくあるので注意しなくてははいけません。

オーバープリントって?

Dr.Hagi:表面の「担当者はこんな人」を例にすると、設定上はC20%の平アミと文字はスミ100%となっています。このままの状態だとヌキ(↓)の状態、版ズレ等により紙の地色がでてしまう。それを防ぐためにオーバープリントで文字と重なる部分をノセ(↓)の状態にする必要があります。



ヌキ

←文字に重なる部分の地網を抜くこと



ノセ

←文字と重なる部分にも地網を引くこと

オーバープリントがかかっているのか否かの確認はカンパやPDFでできるの?

Dr.Hagi:オーバープリントの確認はカンパや簡易PDFでは難しいです。オーバープリント処理を可能としているプリンターもありますが、色によっては目で確認することは容易ではありません。PDFはX1-aのPDFならアクロバットで確認することができます。もちろん、PDF化する前のイラストレーターやインデザインのネイティブデータでも確認することができます。

萩:「白文字にオーバープリントなんてかけられるんですか?」
先輩:「オーバープリントのかかっていた墨字を白にかえたんだろ!」
その昔、オーバープリントを気にせず墨文字を白文字に変えて文字が消えた苦い経験を思い出しながら、今日もオーバープリントに明け暮れるDr.Hagiでした。

MAP

永和印刷株式会社



プリプレスの内製化と新印刷機導入に続き、新スタッフも続々と入社! お客様への新しい提案に邁進する永和印刷へ足を運んでみませんか? 弊社ではお客様の製造現場として、随時ご来社を歓迎しております。お気軽に担当営業員までどうぞ!

編集後記

編集室の独り言ではお金をとるなら「当たり前」と言うてはいますが、長年の経験による「編集力」「校正力」は弊社自慢の巧みの技です。編集お試しキャンペーンで、辛口だけどもチャウマくてクセになる味をご賞味ください。また、皆様夏の挑戦は? 各営業にそっと教えて下さいね(笑)

(DK)

Prog [エイワのブログ]
Printing Professional Log by EDNA
2010年8月1日発行 vol.6 2010 August
永和印刷株式会社
〒112-0005 東京都文京区水道2-4-23
TEL. 03-3813-5001 FAX.03-3813-5005
E-mail (営業部) mail@eiwa-p.com
(DTP事業部) dtp@eiwa-p.com
<http://www.eiwa-p.com>